

平成 20 年度第 2 回 ExTEND2005 リスクコミュニケーション推進検討部会  
議事要旨(一部抜粋)

日時：平成 20 年 11 月 28 日(金) 10:00-12:00

場所：環境省第 1 会議室(中央合同庁舎 5 号館 22 階)

主席委員：北野大(座長)、青山好延、有田芳子、小黒一三、間正理恵、村田幸雄、  
脇森裕夫

事務局：木村環境安全課長他

議題：

1. 平成 20 年度化学物質の環境リスクに関する国際シンポジウムについて
2. 平成 20 年度身近な野生生物の観察事業について
3. 平成 20 年度化学物質の内分泌かく乱作用に関するホームページについて
4. その他

議事要旨：

以下の内容について、資料に沿って事務局より説明・報告を行った後、質疑応答を行った。

(1) 平成 20 年度第 1 回 ExTEND2005 リスクコミュニケーション推進検討部会及び平成 20 年度第 1 回 ExTEND2005 化学物質の内分泌かく乱作用に関する検討会について報告を行った。

(2) 「平成 20 年度化学物質環境リスクに関する国際シンポジウムについて」について報告を行った。

(3) 平成 20 年度身近な野生生物の観察事業について報告を行った。

【委員からの主な意見】

- ・国際シンポジウム、観察事業ともに言えることであるが、応募の周知徹底が足りないのではないか。広報について、もうひと工夫してほしい。
- ・新聞の情報欄などを利用するなど、マスメディアの活用も検討してはどうか。また、報告会や見学会の様態をテレビであるとか、何か映像で伝えるようなことができる、次の年からの参加者が増えるのではないかと。

(4) 平成 20 年度 4 月から 10 月までのホームページの運用の実績及び予定について報告を行った。

【委員からの主な意見】

- ・アクセス数を増やすために子どもの観察事業の発表会や一般向けのシンポジウムの

動画を掲載してはどうか。

- ・アンケートの回答者が増えるよう、インセンティブを設けるなど工夫できるとよい。
- ・環境省のサイトとの関係が、どのようになっているのかが、分かりにくい。
- ・掲載されている対談は偏っているような印象を与え、誤解をされたままになっているところもあり、あらためてその後の動きを含めた対談等を掲載できるとよい。